



日本特許庁  
JAPAN PATENT OFFICE

I. ISHIKAWA  
01/970,927 Filed 10/5/01  
Birch, Stewart, Kokosch & Birch  
703-205-8000  
649-813P

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日

Date of Application:

2000年11月21日

出願番号

Application Number:

特願2000-354382

RECEIVED

出願人

Applicant(s):

富士写真フィルム株式会社

FEB 25 2002

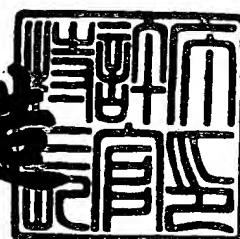
Technology Center 2600

CERTIFIED COPY OF  
PRIORITY DOCUMENT

2001年12月21日

特許庁長官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

石川耕造



【書類名】 特許願  
【整理番号】 P-36213  
【提出日】 平成12年11月21日  
【あて先】 特許庁長官 殿  
【国際特許分類】 G06F 17/60  
【発明者】  
【住所又は居所】 神奈川県南足柄市中沼210番地 富士写真フィルム株式会社内  
【氏名】 石川 隆利  
【特許出願人】  
【識別番号】 000005201  
【氏名又は名称】 富士写真フィルム株式会社  
【代理人】  
【識別番号】 100105647  
【弁理士】  
【氏名又は名称】 小栗 昌平  
【電話番号】 03-5561-3990  
【選任した代理人】  
【識別番号】 100105474  
【弁理士】  
【氏名又は名称】 本多 弘徳  
【電話番号】 03-5561-3990  
【選任した代理人】  
【識別番号】 100108589  
【弁理士】  
【氏名又は名称】 市川 利光  
【電話番号】 03-5561-3990  
【選任した代理人】  
【識別番号】 100115107

【弁理士】

【氏名又は名称】 高松 猛

【電話番号】 03-5561-3990

【選任した代理人】

【識別番号】 100090343

【弁理士】

【氏名又は名称】 粟宇 百合子

【電話番号】 03-5561-3990

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 092740

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 0003489

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 画像蓄積サービスシステム、画像蓄積サーバ、及び携帯電話機

【特許請求の範囲】

【請求項1】 デジタル画像情報の蓄積を行う画像蓄積サービスシステムであつて、

ネットワークに接続された画像蓄積サーバと、  
デジタル画像情報を記録した着脱可能な記録媒体が装着可能であり、かつ前記  
ネットワークに接続可能な携帯電話機と、  
を有し、

前記携帯電話機は、前記記録媒体に記録したデジタル画像情報を、前記ネット  
ワークを介して前記画像蓄積サーバに送信するものであり、

前記画像蓄積サーバは、受信した前記デジタル画像情報を蓄積し、蓄積処理後  
、前記送信した携帯電話機に蓄積処理情報を送信するものである画像蓄積サービ  
スシステム。

【請求項2】 請求項1記載の画像蓄積サービスシステムであつて、

前記デジタル画像情報の送受信終了後、前記携帯電話機と前記画像蓄積サーバ  
との接続は、一旦切断され、

前記画像蓄積サーバは、前記蓄積処理情報の送信時に前記携帯電話機と再接続  
するものである画像蓄積サービスシステム。

【請求項3】 請求項1又は2記載の画像蓄積サービスシステムであつて、

前記携帯電話機は、受信した前記蓄積処理情報に応じて、前記送信したデジタ  
ル画像情報を前記記録媒体から消去するものである画像蓄積サービスシステム。

【請求項4】 請求項3記載の画像蓄積サービスシステムであつて、

前記携帯電話機は、前記蓄積処理信号の受信後、その内容を出力し、消去指示  
信号の入力を待つて前記送信したデジタル画像情報を前記記録媒体から消去する  
ものである画像蓄積サービスシステム。

【請求項5】 請求項1ないし4のいずれか1項記載の画像蓄積サービスシステ  
ムであつて、

前記携帯電話機は、さらに、前記送信し蓄積したデジタル画像情報のプリント

依頼情報を、前記画像蓄積サーバに送信する機能を有するものであり、

前記画像蓄積サーバは、さらに、前記プリント依頼情報を受信した時、所定のプリント実施先に、前記蓄積した前記デジタル画像情報を送信する機能を有するものである画像蓄積サービスシステム。

【請求項6】 デジタル画像情報の蓄積を行う画像蓄積サーバであって、

ネットワークを介して携帯電話機から送信された蓄積すべきデジタル画像情報を受信し、

受信した前記デジタル画像情報を蓄積し、蓄積処理後、前記送信した携帯電話機に蓄積処理情報を送信するプリント画像蓄積サーバ。

【請求項7】 請求項6記載の画像蓄積サーバであって、

前記デジタル画像情報の受信終了後、前記携帯電話機との接続を一旦切断し、前記蓄積処理情報の送信時に前記携帯電話機と再接続するものである画像蓄積サーバ。

【請求項8】 請求項6又は7記載の画像蓄積サーバであって、

さらに、前記蓄積したデジタル画像情報のプリント依頼を受け付ける機能と、前記プリント依頼を受け付けた時、所定のプリント実施先に、前記蓄積した前記デジタル画像情報を送信する機能とを有する画像蓄積サーバ。

【請求項9】 請求項6ないし8のいずれか1項記載の画像蓄積サーバであって

さらに、前記蓄積したデジタル画像情報のダウンロード依頼を受け付ける機能と、

前記ダウンロード依頼を受け付けた時、ダウンロード依頼先に、前記蓄積した前記デジタル画像情報を送信する機能とを有する画像蓄積サーバ。

【請求項10】 デジタル画像情報の蓄積を行う画像蓄積サーバにネットワークを介してアクセス可能な携帯電話機であって、

デジタル画像情報を記録した着脱可能な記録媒体が装着可能であり、

さらに、前記記録媒体に記録したデジタル画像情報を前記画像蓄積サーバに送信後、前記画像蓄積サーバから受信した蓄積処理情報に応じて、前記送信したデジタル画像情報を前記記録媒体から消去する手段を有する携帯電話機。

【請求項11】 請求項10記載の携帯電話機であって、

前記デジタル画像情報の送信終了後、前記画像蓄積サーバとの接続を一旦切断し、

前記蓄積処理情報の受信は、前記画像蓄積サーバによる前記携帯電話機との再接続後に行われるものである携帯電話機。

【請求項12】 請求項10又は11記載の携帯電話機であって、

前記蓄積処理信号の受信後、その内容を出力し、消去指示信号の入力を待って前記送信したデジタル画像情報を前記記録媒体から消去するものである携帯電話機。

【請求項13】 請求項10ないし12のいずれか1項記載の携帯電話機であって、

さらに、前記送信し蓄積したデジタル画像情報のプリント依頼情報を、前記画像蓄積サーバに送信する機能を有する携帯電話機。

【請求項14】 請求項10ないし13のいずれか1項記載の携帯電話機であって、

さらに、前記蓄積したデジタル画像情報のダウンロード依頼を送信する機能と

前記ダウンロード依頼に基づき受信したデジタル画像情報を前記記録媒体に記録する機能とを有する携帯電話機。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、デジタル画像情報を蓄積する蓄積サービスシステム、画像蓄積サーバ、及び蓄積すべき画像情報の送信を行う携帯電話機に関する。

【0002】

【従来の技術】

デジタルカメラで撮影した画像情報は、カメラに内蔵された画像蓄積用の内蔵メモリ又はカメラに着脱可能な記録媒体に記録されるが、カメラに内蔵されたメモリの容量には限りがあるとともに、画像データの取扱い安さから、着脱可能な

記録媒体が一般的に利用されるようになっている。しかし、画像情報を記録するデジタルカメラに着脱可能な記録媒体は、記録容量に限度があるとともに高価であり、販売箇所も限られる。そのため、移動先で撮影済の画像情報を、携帯電話を用いて自宅のコンピュータ等に転送後、記録媒体の記録済情報を消去して再利用することが提案されている。

#### 【0003】

また、デジタルカメラで撮影した画像のハードコピーは、自宅のカラープリンタで印刷することも可能であるが、高品質の画像プリントを必要とする場合は、高品質プリントサービスを提供するサービス店に、デジタル画像データを記録した記録媒体を持参することによって、あるいはネットワーク3を介してデジタル画像データを伝送することによって、高品質のプリントを注文するが一般的である。

#### 【0004】

##### 【発明が解決しようとする課題】

しかし、移動先で携帯電話を用いて撮影済画像情報を転送する場合、転送された画像情報が転送先の記憶装置に確実に蓄積されているか否かが不透明なため、記録媒体に記録された画像情報を消去するのに不安が残る。

#### 【0005】

また、デジタルカメラの1つの特徴は、撮影した画像を隨時確認できることであり、したがって、確認した画像プリントを早急に取得したいという要求も当然生じる。しかし、先に述べたように、デジタル画像に基づくプリント注文は、サービス店に持参するか自宅のパソコン等によってネットワークを介して注文するしかなく、画像プリントを早急に取得したいという要求には答えられなかった。さらに、プリント注文の都度、画像情報をプリント実施先に転送するのは、利用者及び注文システムの負担が大きい。

#### 【0006】

本発明は、移動先において転送した画像情報が、確実で転送先で確実に蓄積されていることが確認できる画像蓄積サービスシステムを提供することを目的とする。また、移動先で撮影したデジタル画像のプリント注文を、移動先からあるいは

は自宅コンピュータから簡単に行うことができるサービスシステムを提供することを目的とする。

#### 【0007】

##### 【課題を解決するための手段】

本発明のデジタル画像情報の蓄積を行う画像蓄積サービスシステムは、ネットワークに接続された画像蓄積サーバと、デジタル画像情報を記録した着脱可能な記録媒体が装着かのうであり、かつ前記ネットワークに接続可能な携帯電話機と

を有し、前記携帯電話機は、前記記録媒体に記録したデジタル画像情報を、前記ネットワークを介して前記画像蓄積サーバに送信するものであり、前記画像蓄積サーバは、受信した前記デジタル画像情報を蓄積し、蓄積処理後、前記送信した携帯電話機に蓄積処理情報を送信するものである。

#### 【0008】

また、前記デジタル画像情報の送受信終了後、前記携帯電話機と前記画像蓄積サーバとの接続は、一旦切断され、前記画像蓄積サーバは、前記蓄積処理情報の送信時に前記携帯電話機と再接続するものである。

#### 【0009】

本発明の画像蓄積サービスシステムにおける前記携帯電話機は、さらに、前記送信し蓄積したデジタル画像情報のプリント依頼情報を、前記画像蓄積サーバに送信する機能を有するものであり、前記画像蓄積サーバは、さらに、前記プリント依頼情報を受信した時、所定のプリント実施先に、前記蓄積した前記デジタル画像情報を送信する機能を有するものである。

#### 【0010】

本発明のデジタル画像情報の蓄積を行う画像蓄積サーバは、ネットワークを介して携帯電話機から送信された蓄積すべきデジタル画像情報を受信し、受信した前記デジタル画像情報を蓄積し、蓄積処理後、前記送信した携帯電話機に蓄積処理情報を送信するものである。蓄積処理情報には、蓄積処理が完了したか否（蓄積が失敗）かを示すことが必須であるが、その他、残蓄積容量や保存期間、あるいはサービス料金等を含んでもよい。

【0011】

また、前記デジタル画像情報の受信終了後、前記携帯電話機との接続を一旦切断し、前記蓄積処理情報の送信時に前記携帯電話機と再接続するものである。

【0012】

さらに、前記蓄積したデジタル画像情報のプリント依頼を受け付ける機能と、前記プリント依頼を受け付けた時、所定のプリント実施先に、前記蓄積した前記デジタル画像情報を送信する機能とを有するものである。

【0013】

さらに、前記蓄積したデジタル画像情報のダウンロード依頼を受け付ける機能と、前記ダウンロード依頼を受け付けた時、ダウンロード依頼先に、前記蓄積した前記デジタル画像情報を送信する機能とを有するものである。

【0014】

本発明のデジタル画像情報の蓄積を行う画像蓄積サーバにネットワークを介してアクセス可能な携帯電話機は、デジタル画像情報を記録した着脱可能な記録媒体が装着可能であり、さらに、前記記録媒体に記録したデジタル画像情報を前記画像蓄積サーバに送信後、前記画像蓄積サーバから受信した蓄積処理情報に応じて、前記送信したデジタル画像情報を前記記録媒体から消去する手段を有するものである。

【0015】

また、前記デジタル画像情報の送信終了後、前記画像蓄積サーバとの接続を一旦切断し、前記蓄積処理情報の受信は、前記画像蓄積サーバによる前記携帯電話機との再接続後に行われるものである。

【0016】

また、前記蓄積処理信号の受信後、その内容を出力し、消去指示信号の入力を待って前記送信したデジタル画像情報を前記記録媒体から消去するものである。

【0017】

さらに、前記送信し蓄積したデジタル画像情報のプリント依頼情報を、前記画像蓄積サーバに送信する機能を有するものである。

【0018】

さらに、前記蓄積したデジタル画像情報のダウンロード依頼を送信する機能と、前記ダウンロード依頼に基づき受信したデジタル画像情報を前記記録媒体に記録する機能とを有するものである。

## 【0019】

## 【発明の実施の形態】

以下、本発明の実施の形態について、図1から図6を用いて説明する。図1は、本発明の画像蓄積システムの概略構成を示す図である。基地局相互を接続するための携帯電話サービスネットワークを含むネットワーク1には、画像蓄積サーバ2が接続され、画像蓄積サーバ2は、プリントサーバ3が接続可能となっている。プリントサーバ3は、デジタル画像情報に基づくプリント処理を実施するサービス店又はラボに設けられるもので、1又は複数のプリント装置に対して所定のプリント処理を行わせるものである。図では、プリントサーバが1個のみ記載されているが、複数のプリントサーバに接続可能である。

## 【0020】

デジタルカメラで撮影したデジタル画像情報を転送したい利用者は、デジタルカメラに着脱可能で撮影画像を記録した記録媒体6を、携帯電話機5に装着し、基地局4、ネットワーク1を介して画像蓄積サーバ2に、蓄積すべきデジタル画像情報を送信する。その際、同時に撮影したデジタル画像のプリントを必要とする場合には、合わせて注文依頼情報も送信する。注文依頼情報には、プリントすべきデジタル画像毎のプリント方式、プリントサイズ、プリント枚数の少なくとも1つを指定するプリント条件情報が含まれる。利用者の識別情報としては、携帯電話番号を利用する。

## 【0021】

デジタル画像情報を受信すると、画像蓄積サーバ2は、受信した画像情報を蓄積し、蓄積が正常に行われたかどうかを含む蓄積処理情報を、携帯電話機5に送信する。プリント注文依頼が同時に送信される場合には、プリント実施先のプリントサーバに、プリントすべきデジタル画像情報、プリント条件、及びプリントサービス利用者の氏名及び登録配達先情報等、配達に必要な配送情報を送信する。

## 【0022】

携帯電話機5は、蓄積処理情報を受信すると、記録媒体6に記録された送信済デジタル画像情報の消去処理を行う。デジタル画像の消去は、蓄積処理が正常に行われた場合に行われるが、受信すると自動的に消去しても、一旦蓄積処理情報の内容を表示し、利用者の指示を待って消去してもよい。蓄積サービスへの課金は、あらかじめ特定サーバと契約時に一定金額を支払われてもよいし、サービスの利用量に応じて電話料金に付加して徴収されてもよい。

## 【0023】

プリント実施先では、プリントサーバに送信された情報に基づいて作成した注文プリントを送信された登録配達先へ配達する。配達は配達業者に依頼してもよい。そして、配達完了後、プリント料金を電話料金に付加して徴収する。

## 【0024】

端末装置7は、ネットワークに接続可能な利用者のコンピュータ等であり、画像蓄積サーバ2に蓄積されたデジタル画像情報をダウンロードしたり、蓄積されたデジタル画像のプリント注文を行うものである。図では、例示的に1個のみ記載してある。

## 【0025】

図2に、画像蓄積サーバの概略構成を示す。画像蓄積サーバ2は、制御部21、記憶部22、ファイル装置23、通信部24を備える。制御部21は、プリント画像蓄積サーバ2の動作全体を制御するもので、具体的には、記憶部22に記憶されたプログラムにしたがって動作するプロセッサを主体に構成される。記憶部22は、上記プログラム、画像蓄積サーバ2の動作を制御するための各種データが記憶されるとともに、携帯電話機から送信されたデジタル画像情報及び注文依頼情報の一時保存領域及びプロセッサのワーク領域として使用される。ファイル装置23は、携帯電話機から送信されたデジタル画像情報の蓄積部、プリント注文に利用される各種データ及びサービス利用者テーブルを少なくとも含んでいる。通信部24は、ネットワーク1、プリントサーバ3との送受信を制御するものである。

## 【0026】

ファイル装置23に含まれる保持される蓄積部は、携帯電話機から送信された画像情報を利用者毎に送信日時毎に蓄積される領域である。プリント注文に利用されたデータとしては、プリント実施先のプリント処理能力及び配送地域情報をプリント実施先あるいはプリントサーバに対応させて記録したものと含む。プリント処理能力には、受付可能なプリント方式、プリントサイズ及びそれらの処理速度が含まれる。

#### 【0027】

サービス利用者テーブルは、予め蓄積サービス利用者として登録された携帯電話機所有者のID、氏名及びプリント注文を行う場合のプリント配達先情報を対応させて記録したものである、上記IDは、電話番号を利用することもできる。また、携帯電話機によるサービス利用者が、真の利用者であることを確認するための暗証番号を合わせて記録させてもよい。これらのサービス利用者テーブルは、携帯電話機購入時等に、画像蓄積利用登録をすることによって作成される。なお、図では、ファイル装置23が、画像蓄積サーバ2内に設けられているが、サーバ2の外部に設け、直接あるいはネットワークを介して接続してもよい。

#### 【0028】

図3は、画像蓄積依頼可能な携帯電話機の一例の概略構成を示す図である。携帯電話機5は、通常の通話処理を行う通話処理部58、通信部57、アンテナ部59の他、画像蓄積依頼処理、画像消去処理、プリント注文受付処理を行う画像蓄積消去処理部50を備える。通話処理部58及び通信部57は、従来のものと同様であるので詳細な説明は省略する。

#### 【0029】

画像蓄積消去処理部50は、着脱可能な画像記録媒体6からデジタル画像データを入力するインターフェース部51、ユーザが操作入力を行う入力部52、通信部57との間でデータ入出力を行う通信インターフェース部53、表示部54、記憶部56、制御部55からなる。制御部55は、画像蓄積消去処理全体の制御を行うものであり、記憶部56に記憶されたプログラムにしたがった処理を実行するプロセッサを主体に構成される。なお、入力部52、表示部54、記憶部56、及び制御部55を構成するプロセッサは、通話処理部58が有するものと

共用することができる。また、画像記録媒体6は、デジタルカメラのメーカー、機種に応じて異なるので、インターフェース部51は、複数種類の画像記録媒体に接続可能な構成とされる。

## 【0030】

次に、図1に記載されたシステムを利用して画像蓄積依頼を行うときのフローを図4を用いて説明する。

## 【0031】

携帯電話機を用いてデジタル画像の蓄積依頼を行う利用者は、予め携帯電話の契約時等に、デジタル画像の蓄積サービス利用者として登録しておく。デジタルカメラで撮影したデジタル画像の蓄積を必要とする場合、デジタル画像情報を記録した画像記録媒体6をデジタルカメラから取り出し、携帯電話機5のインターフェース部51に接続する（ステップ101）。そして、表示部54にデジタル画像情報に基づく画像を表示させて蓄積依頼する画像を選択する（ステップ102）。

## 【0032】

次いで、所定の電話番号により、画像蓄積サーバ2に接続する（ステップ103）。画像蓄積サーバ2は、自動的に受信されるサービス利用者の電話番号をファイル装置23のサービス利用者テーブルで確認し（ステップ104）、蓄積依頼受付可能な場合はその旨応答する（ステップ105）。このとき、さらに暗証番号の入力を求めるようにしてもよい。サービス利用者テーブルに登録されていない場合は、その旨応答して終了してもよいし、携帯電話機から新規登録が可能な場合は、登録処理に移行してもよい。なお、サービス利用者IDとして携帯電話番号を利用しない場合は、接続後IDの送信を指示し、確認する。

## 【0033】

利用者は、受付可能応答を受信した後、画像情報及びプリント条件情報を送信する（ステップ106）。蓄積すべき画像情報を受信した画像蓄積サーバ2は、受付完了応答を携帯電話機5に送信し（ステップ107）、通信を終了し、回線を一旦切断する（ステップ108）。一旦切断する理由は、携帯電話機5が、通話等他の処理を可能とするためと、接続状態にして回線使用量が増えるのをふせ

ぐためである。また、接続前に、予め、蓄積すべき画像を選択するのは、通信時間を減らすためであるが、記録媒体6に記録された画像すべてを送信する場合は、この処理は不要である。

【0034】

回線切断後、画像蓄積サーバ2は、ファイル装置23の蓄積領域に受信した画像情報を蓄積する（ステップ109）。そして、蓄積依頼を受けた携帯電話機に回線接続し、蓄積処理情報を送信する（ステップ110）。蓄積処理情報には、少なくとも、蓄積処理が正常に行われたかどうか、正常に行われない場合は、蓄積された画像ID情報が含まれる。

【0035】

蓄積処理情報を受信した携帯電話機は、記録媒体6に記録された送信済のデジタル画像情報の消去を含む後処理を行う。後処理の方法は、各種選択できる。蓄積処理情報が、正常に蓄積されたことを示しているときは、自動的に送信済画像情報を消去するのが、一例である。この場合、画像送信時に使用した記録媒体が携帯電話機5に装着されているのが前提である。記録媒体の同一性を確認する方法は周知があるので説明を省略する。同じ記録媒体が装着されていない場合には、同一の記録媒体を装着すべき旨表示部54に表示することが可能である。

【0036】

一部の画像のみが蓄積された場合には、その旨表示部54に表示する。この場合、続けて、画像蓄積サーバに蓄積失敗の画像の送信する処理を行ってもよいし、正常に蓄積された画像情報を自動的に消去して処理を終了するかを利用者に選択させる。

【0037】

記録されたデジタル画像を自動的に消去するのが不安な場合は、消去処理を行うかどうかの確認を待って消去処理を実行するようにしてもよい。

【0038】

図1に記載されたシステムは、画像蓄積依頼を行うとき、同時にプリント注文依頼を行うことが可能である。その際のフローを図5を用いて説明する。なお、図5のフローは、基本的に図4のものと同様であるので、図4のものと異なる部

分を中心に説明する。

【0039】

ステップ102で、表示部54にデジタル画像情報に基づく画像を表示させて蓄積依頼する画像を選択する際、その中からプリント注文依頼をする画像を抽出する。そして、ステップ120で、プリント条件を入力する。プリント条件としてプリントすべきデジタル画像毎のプリント方式、プリントサイズ、プリント枚数の少なくとも1つを入力する。プリント方式としては、光沢又はマットのカラーペーパープリント、インクジェット印刷、透過型フィルムの作成の指定だけでなく、光沢紙又は普通紙等の印刷媒体の指定も可能である。なお、選択した複数の画像について同じプリント条件を選択する場合は、画像の選択後一括してプリント条件を入力する構成としてもよい。

【0040】

そして、画像蓄積サーバから受付可能応答を受信（ステップ105）後、画像情報とともにプリント条件情報を送信する（ステップ106）。このとき、プリント条件以外の依頼情報、例えば配達時間指定情報等を送信するようにしてもよい。

【0041】

画像蓄積サーバ2は、ステップ109で画像蓄積処理を実施後、ステップ110で蓄積依頼を受けた携帯電話機に回線接続し、蓄積処理情報を送信するが、同時に、所定のプリントサーバに、受信した画像情報及びプリント条件と共に、ファイル装置23のサービス利用者テーブルから取得したプリントサービス利用者の氏名及び登録配達先情報等、配達に必要な配送情報を送信する（ステップ121）。

【0042】

プリント実施先では、プリントサーバに送信された画像情報及びプリント条件に基づいてプリント処理を行い（ステップ122）、作成した注文プリントを送信された登録配達先へ配達する（ステップ123）。配達は配送業者に依頼してもよい。そして、配達が完了すると、プリントサーバ又は他の手段を用いて、配達完了通知を画像蓄積サーバに送信する（ステップ124）。

## 【0043】

配達完了通知を受信した画像蓄積サーバ2は、プリント料金の課金処理を行う。課金は、電話料金に付加する方法が便利であるが、予め別の口座あるいはクレジット決済の方法を選択するようにしてもよい。他の方法の場合は、口座番号等をサービス利用者テーブルに予め記録しておく。

## 【0044】

このような処理を行うと、移動先から画像の蓄積と同時に、簡単にプリント注文依頼ができるので、必要なプリントを早急に取得することができる。

## 【0045】

図1のシステムは、画像の蓄積後、改めてプリント注文依頼をすることもできる。この注文依頼は、携帯電話機だけでなく、自宅の端末装置7からも可能である。図6に、携帯電話機から注文依頼する場合のフローを示す。

## 【0046】

図6のフローは、蓄積した画像情報未消去の状態で、プリント依頼をする場合を示している。デジタル画像のプリント注文を行う利用者は、画像記録媒体6に記録された蓄積済の画像情報に基づく画像を表示部54に表示させてプリント注文する画像を選択し（ステップ130）、プリント条件としてプリントすべきデジタル画像毎のプリント方式、プリントサイズ、プリント枚数の少なくとも1つを入力する（ステップ131）。次いで、所定の電話番号により、画像蓄積サーバ2に接続し（ステップ132）、画像蓄積サーバ2は、自動的に受信されるサービス利用者の電話番号をファイル装置23のサービス利用者テーブルで確認し（ステップ133）、蓄積依頼受付可能な場合はその旨応答する（ステップ134）。

## 【0047】

利用者は、受付可能応答を受信した後、プリント条件情報を送信する（ステップ135）。このとき、プリント条件以外の依頼情報、例えば配達時間指定情報等を送信するようにしてもよい。プリントすべきプリント条件情報を受信した注文受付サーバ2は、受付完了応答を携帯電話機5に送信し（ステップ136）、通信を終了する。受付完了応答と合わせて注文情報を携帯電話機5に送信し、注

文内容を利用者が確認できる構成としてもよい。

【0048】

なお、記録媒体6の画像が消去済の場合、あるいは自宅の端末装置7でプリント注文依頼をする場合は、画像蓄積サーバ2への接続前に画像の選択及びプリント条件の入力が不可能なので、ステップ132から開始し、画像蓄積サーバ2に接続後、必要な画像情報の送信を受けて画像選択及びプリント条件の入力を行う。この場合の転送画像情報は、高精度のものでなくても十分である。

【0049】

画像蓄積サーバ2は、所定のプリントサーバに、受信した画像情報及びプリント条件と共に、ファイル装置23のサービス利用者テーブルから取得したプリントサービス利用者の氏名及び登録配達先情報等、配達に必要な配送情報を送信する（ステップ137）。

【0050】

プリント実施先では、プリントサーバに送信された画像情報及びプリント条件に基づいてプリント処理を行い（ステップ138）、作成した注文プリントを送信された登録配達先へ配達する（ステップ139）。配達は配送業者に依頼してもよい。そして、配達が完了すると、プリントサーバ又は他の手段を用いて、配達完了通知を画像蓄積サーバに送信する（ステップ140）。

【0051】

配達完了通知を受信した画像蓄積サーバ2は、プリント料金の課金処理を行う。課金は、電話料金に付加する方法が便利であるが、予め別の口座あるいはクレジット決済の方法を選択するようにしてもよい。他の方法の場合は、口座番号等をサービス利用者テーブルに予め記録しておく。

【0052】

画像蓄積サーバ2に蓄積した画像情報は、プリント注文依頼に使用するだけでなく、自宅の端末装置7にダウンロードし、編集処理等各種処理に利用できる。また、友人に、電子メールによって転送することも可能である。

【0053】

蓄積した画像情報をダウンロードする場合は、これまでに説明したのと同様、

画像蓄積サーバにアクセスし、所定の画像情報を選択して行う。ダウンロード自体は、周知の技術であるので説明を省略する。

## 【0054】

## 【発明の効果】

以上の説明から明らかなように、本発明のシステムは、移動先から携帯電話機で画像蓄積サーバに送信した画像情報が、画像蓄積サーバ内のファイルに確実に格納されていることが確認でき、安心して媒体の画像情報を消去することができる。蓄積した画像情報を利用すると、移動先で携帯電話機を利用して、あるいは自宅の端末装置を利用して、撮影したデジタル画像のプリント注文を、簡単に行ことができる。

## 【図面の簡単な説明】

## 【図1】

本発明の画像蓄積サービスシステムの概略構成を示す図

## 【図2】

画像蓄積サーバの概略構成を示す図

## 【図3】

画像蓄積依頼可能な携帯電話機の一例の概略構成を示す図

## 【図4】

画像蓄積依頼を行うときのフロー図

## 【図5】

画像蓄積依頼と同時にプリント注文依頼を行うときのフロー図

## 【図6】

プリント注文依頼を行うときのフロー図

## 【符号の説明】

1 . . . ネットワーク

2 . . . プリント画像蓄積サーバ

3 . . . プリントサーバ

4 . . . 基地局

5 . . . 携帯電話機

6 . . . 画像記録媒体

21、55 . . . 制御部

22、56 . . . 記憶部

23 . . . ファイル装置

24、57 . . . 通信部

50 . . . 受付処理部

51 . . . インタフェース部

52 . . . 入力部

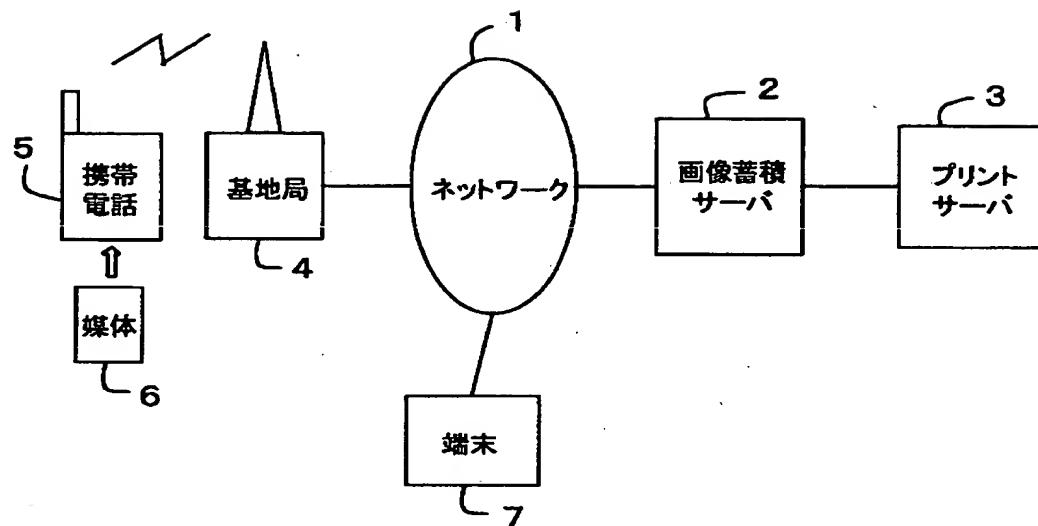
53 . . . 通信インターフェース部

54 . . . 表示部

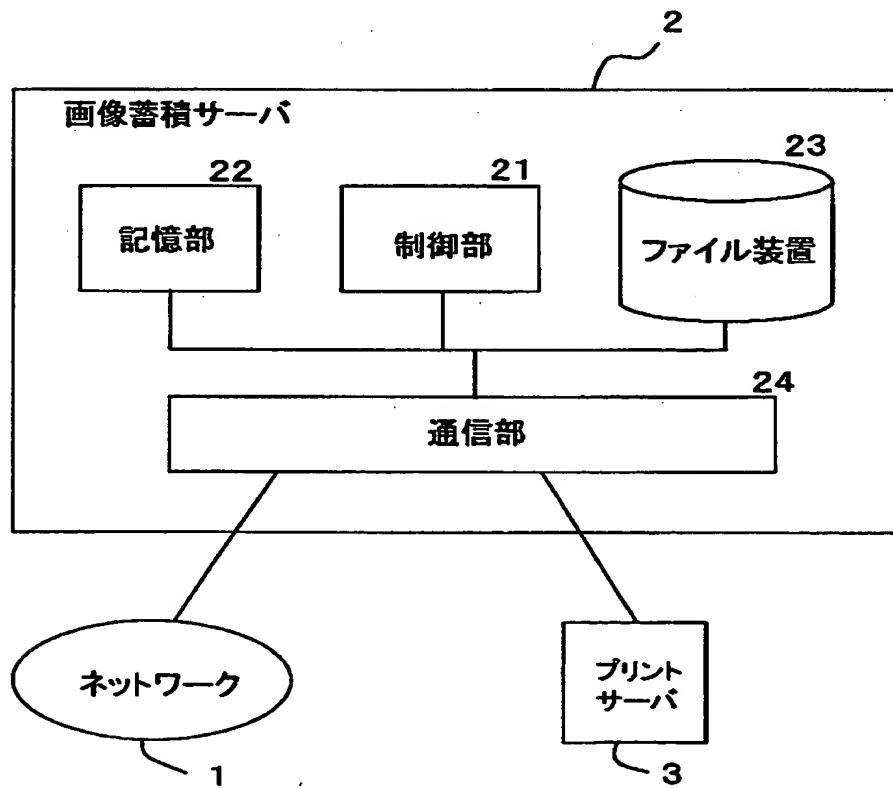
58 . . . 通話処理部

【書類名】 図面

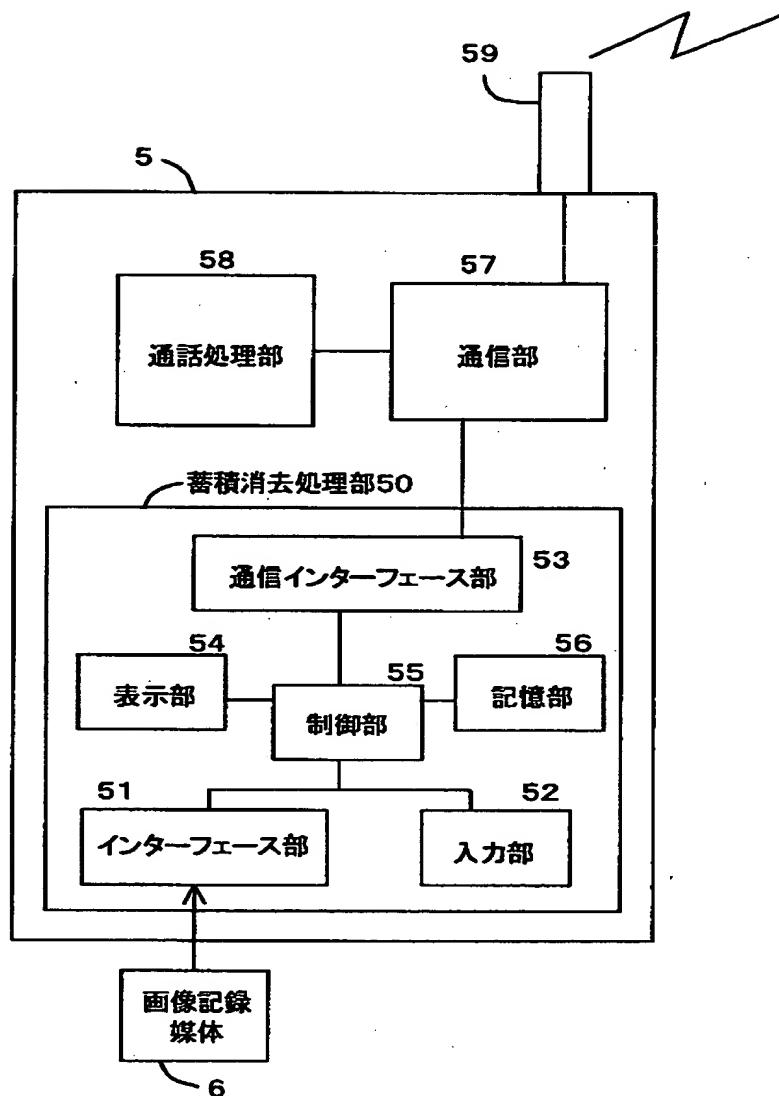
【図1】



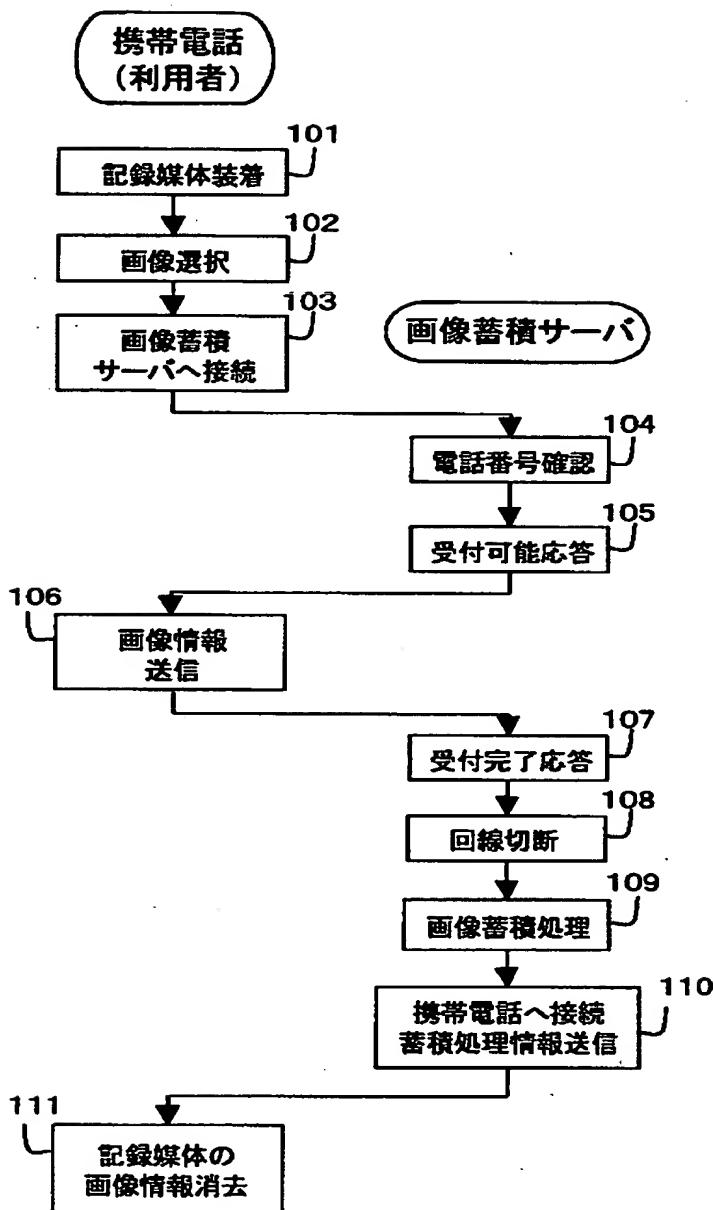
【図2】



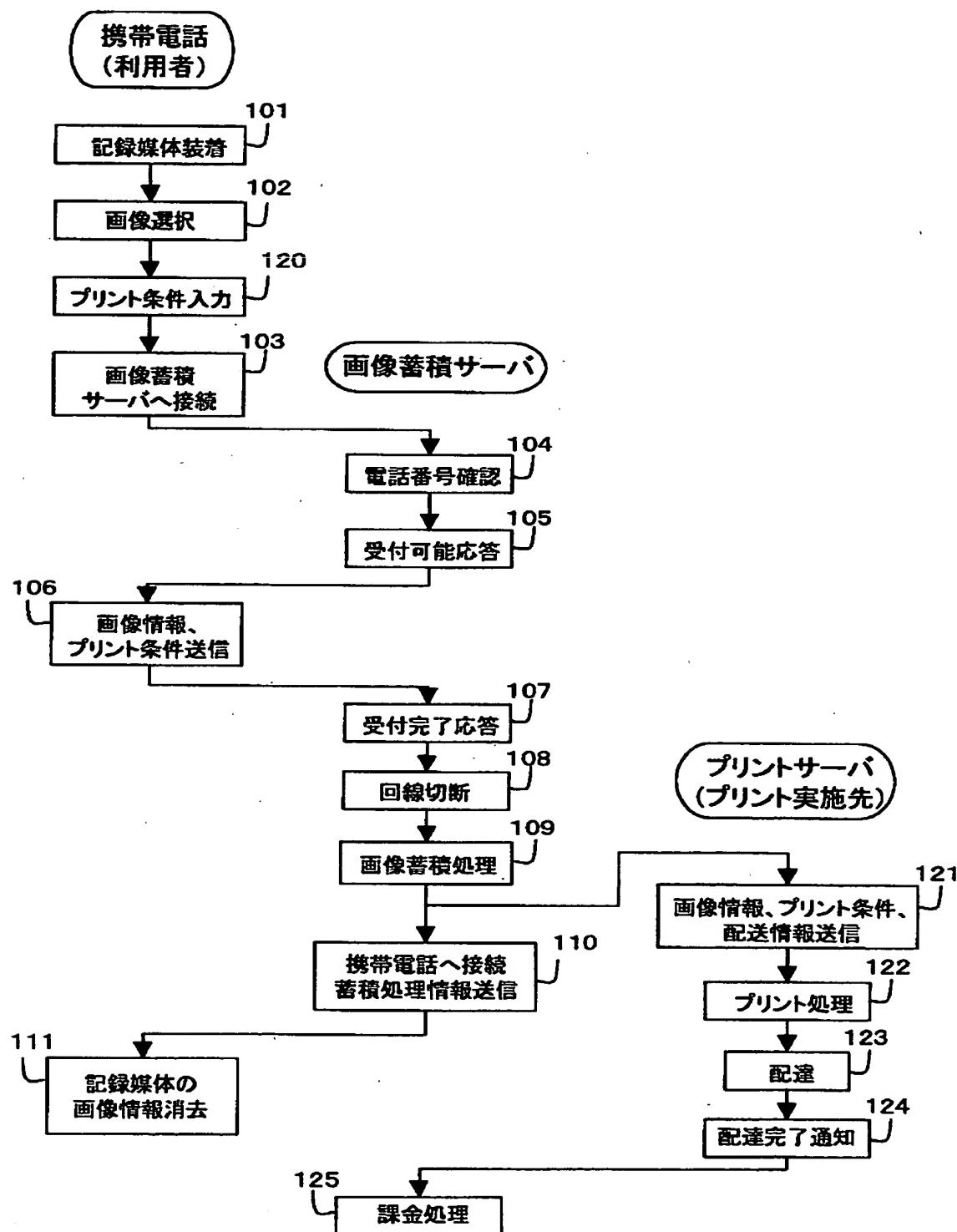
【図3】



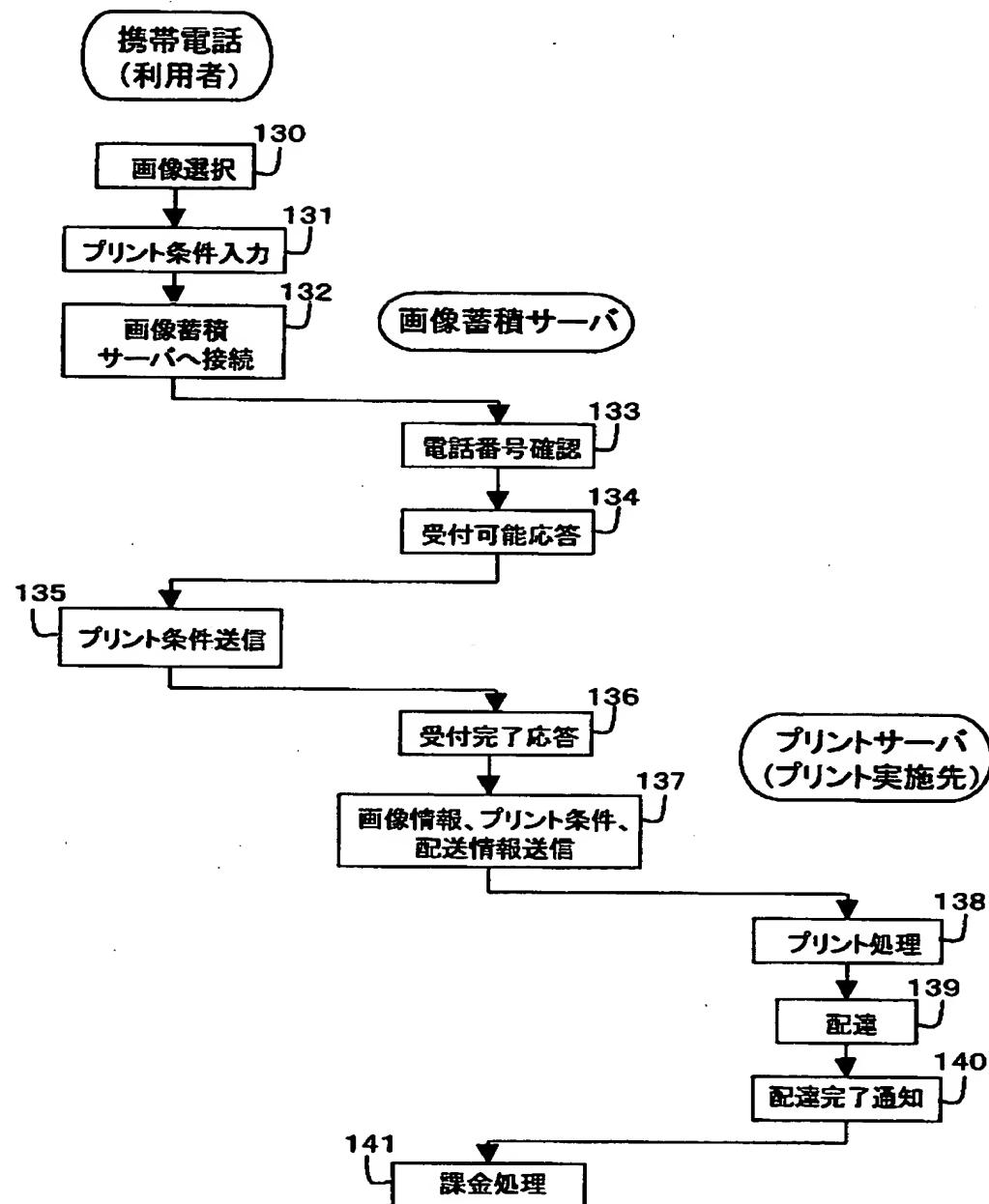
【図4】



【図5】



【図6】



【書類名】要約書

【要約】

【課題】移動先において転送した画像情報が、確実で転送先で確実に蓄積されていることが確認できる画像蓄積サービスシステムを提供する。

【解決手段】デジタルカメラで撮影したデジタル画像情報を転送したい利用者は、デジタルカメラに着脱可能で撮影画像を記録した記録媒体6を、携帯電話機5に装着し、基地局4、ネットワーク1を介して画像蓄積サーバ2に、蓄積すべきデジタル画像情報を送信する。デジタル画像情報を受信すると、画像蓄積サーバ2は、受信した画像情報を蓄積し、蓄積が正常に行われたかどうかを含む蓄積処理情報を、携帯電話機5に送信する。携帯電話機5は、蓄積処理情報を受信すると、記録媒体6に記録された送信済デジタル画像情報の消去処理を行う。

【選択図】図1

出願人履歴情報

識別番号 [000005201]

1. 変更年月日 1990年 8月14日

[変更理由] 新規登録

住 所 神奈川県南足柄市中沼210番地

氏 名 富士写真フィルム株式会社